

テクノストラクチャー工法の特徴



阪神・淡路大震災(震度7クラス)の振動実験を5回行い躯体強度に問題がなかった。



388項目の構造計算により耐震+制震で安全対策



株式会社ユニコス本社ビル上棟



ベタ基礎の強靱な土台



申請検査機関の他にパナソニックの検査員で二重チェック



強度のあるオリジナル接合金物



たわみの少ない鉄の梁テクノビーム

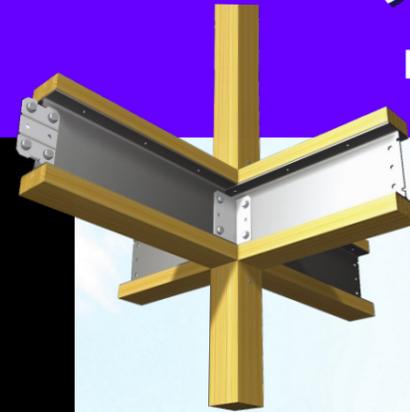


充実したテクノビームと金物の強固な部材

株式会社興建は耐震住宅、「鉄」+「木」を結合した高強度をもつ第3の工法「テクノストラクチャー」パナソニックのビルダーズグループです。木の梁にH鋼を複合し、経年劣化による木造梁のたわみを軽減し、耐久・耐震性のある強固な建物を実現。階層により最大10mのスパン、4mの天井高を生む事務所・倉庫・店舗に適した工法です。

鉄と木を融合した強固な梁をもつ パナソニックテクノストラクチャー工法

■ 事務所兼倉庫 ■ - 株式会社 ユニコス ビル -



株式会社ユニコス本社ビル北側外観



使用した鉄の梁テクノビーム



使用したH鋼の梁テクノビーム



総合建設業
株式会社 興建

川崎市中原区今井仲町2-2 〒211-0065
TEL:044-733-2325 FAX:044-722-4425

小杉支店

川崎市中原区小杉町3-441-22 〒211-0063
TEL:044-380-5525 FAX:044-455-7515

フリーダイヤル 0120-116-678



フレキシブルな設計と安心の構造

テクノストラクチャー工法



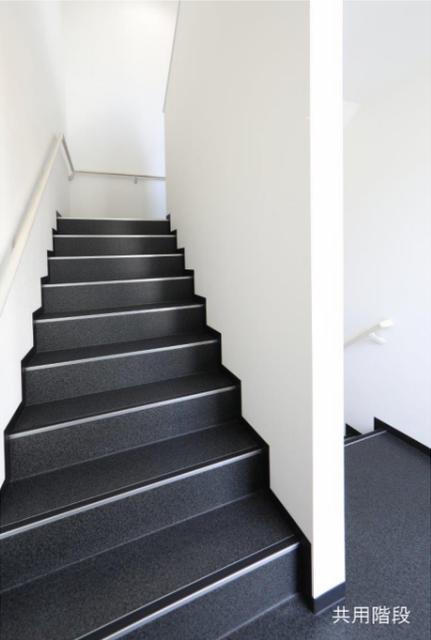
株式会社ユニコス本社ビル外観



アプローチ



エントランス



共用階段



応接室

2F



2階玄関



テクノビームで約6mスパンを可能とした大空間の事務所



事務所エントランス



事務所

建築概要	構造・規模 ■ 木造軸組在来工法3階建て
建築主 ■ 株式会社 ユニコス	敷地面積 ■ 130.41 m ²
建築地 ■ 川崎市川崎区藤崎1丁目	建築面積 ■ 63.40 m ²
用途地域 ■ 第2種住居地域	延床面積 ■ 186.63 m ²



最大間口約6mの開口が可能



天井高2.8mある倉庫



事務所エントランス



天井高2.8mまで可能な事務所



給湯室



レストルーム